

居心地よいかかわづくり・地域事業者のヒアリングまとめ

－内川の未来まちづくりに向けた、地域の理想像と課題について－

射水市

ヒアリング・まとめの方法について

内川に店を構えるまで、今の状況、これから予定など共通の項目ごとに約1時間～1時間半のお話を聞く。



新規出店の27店舗

ヒアリング

ヒアリングで挙げたテーマ

- ・ 内川（新湊）を知ったキッカケ
- ・ 内川沿いの魅力（ターン）
- ・ 内川沿いの魅力（Wターン）
- ・ 内川（新湊）に出店しようと思ったポイントや動機
- ・ 物件との出会い
- ・ 店舗の情報発信について
- ・ 地域でこんな情報発信をしたら良い（提案）
- ・ 現地まで・現地での誘導看板など
- ・ 内川かわべで新しく取り組みたい事・問題意識
- ・ 内川に足りないもの・環境改善について
- ・ 地域住民の方との交流
- ・ 事業者同士のつながり・情報交換
- ・ 内川沿いの店舗のグループや集まりについて
- ・ クロスベイ新湊について思うこと
- ・ 川の駅について思うこと
- ・ かわべの開放WEEK

課題ごとに整理

意見等まとめ

“ちょっと見やすく”

地域の理想像・課題

ヒアリング結果まとめについて感想や色々な思いを語ってもらう。

感想・意見



商店街の若手店主

感想・意見



まちづくりキーマン



行政（G）と民間（C）との課題割合をイメージとして表現するゲイジ。

1. 守るべき・活かすべき内川の魅力ポイント



Iターン

立山連峰の眺め

水辺と漁船がある風景

“他にはない貴重な風景”

“良いところは残し
古い考えは変えていくべき”

獅子舞の
若者の活躍を見て
魅力に気づいた

建物と水面の近さ

大人になって
魅力に気づいた

万葉線や路地

穏やかな雰囲気

夜の内川の灯り

川沿いの
歩ける空間

“困ったときに
助けてくれる人がいる町”

イベント空間
として最適！

Uターン

2. 出店したい気持ちになる「何か」を増やすには

その人がいたから

- 実践者のブログ記事
- 第一町人の魅力
- 知人や受講者さんが在住

その立地や環境
があったから

- 無料駐車場の存在（クロスベイ・奈呉町）
- ニッチな商圈（郊外型）
- 暮らしと商売が両立する環境

その物件との出会い
があったから

- 素敵な物件と出会った
- 物件を見つけてスイッチ入った
- 水辺が見える物件と出会った

町の文化や雰囲気
を守りたいから

- 店が増えて賑わってきた
- 次世代が活躍する環境づくり
- 地元が大好き（祭りが大好き）
- 内川の情報発信・玄関口づくり
- 着物が似合う町並み

3. 各店からの情報発信 × 面的な情報発信について考える

各店

80%

Instagram Facebook

新規というより
リピーター向け

ホームページ
重視しない
(費用対効果)

“SNSはやっているけど...”

Googleマップに注目
“最初に内川ありきの人”

市役所
観光協会の
協力は
ありがたい
(広報・SNSなど)



“イベント出店・ショップカードも大事”



“射水市内に内川の情報届かない”

「内川」を定義してはどうか？
“内川沿い？内川界隈？内川周辺？”

場所がぼやけて
求心力を下げないため
(魅力もぼやけるかも)

地域

「共通」や「協働」の取組み
“分散するより集中させる”

SNSで共通「#」
面的な発信力アップ

まちMAP×しかけ
“名物〇〇・小路巡り・散策コース”

内川さんぽオンライン
“共通システムに各自投稿”

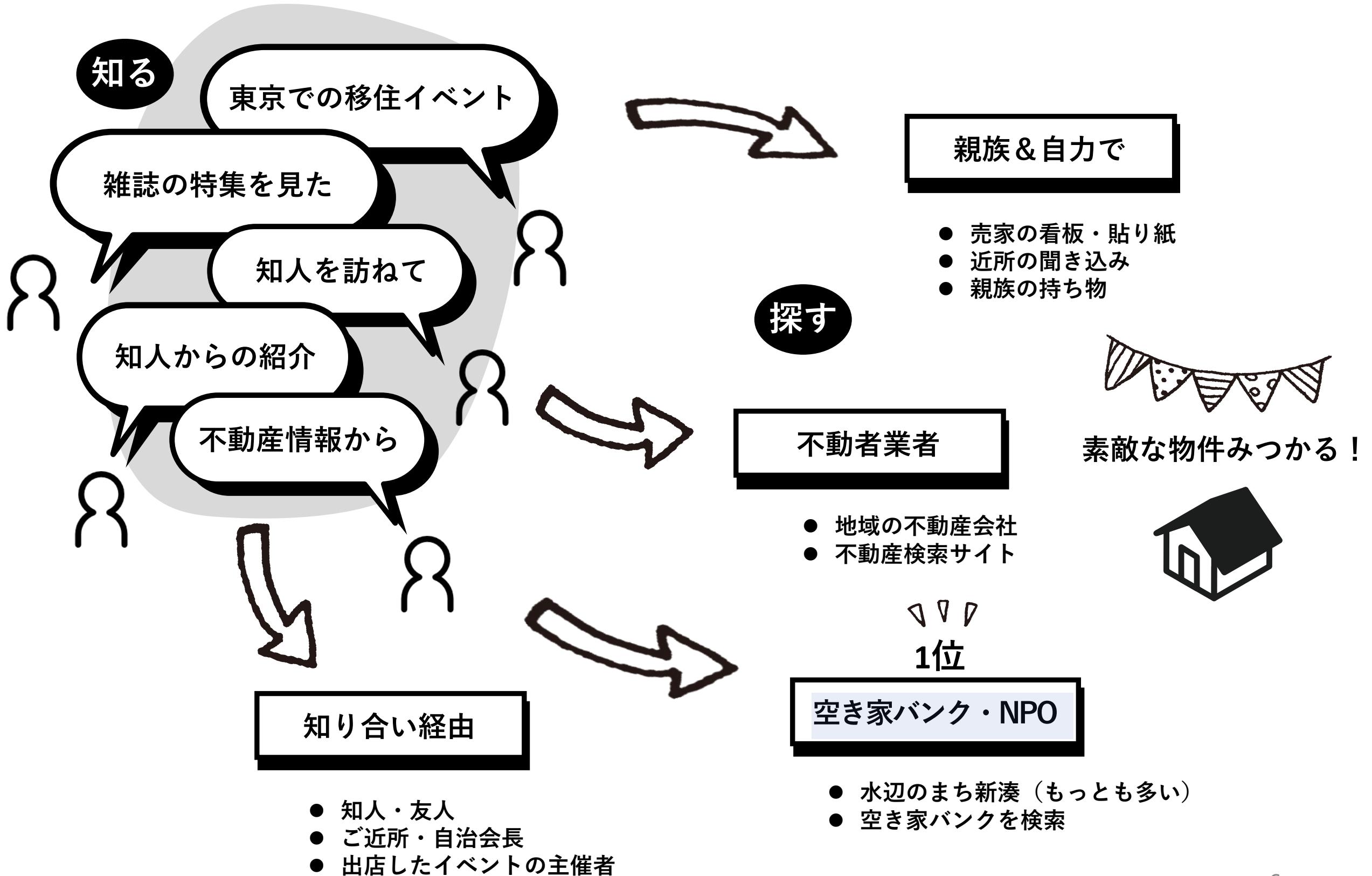
“ご近所さんにも
店のことを知ってほしい”



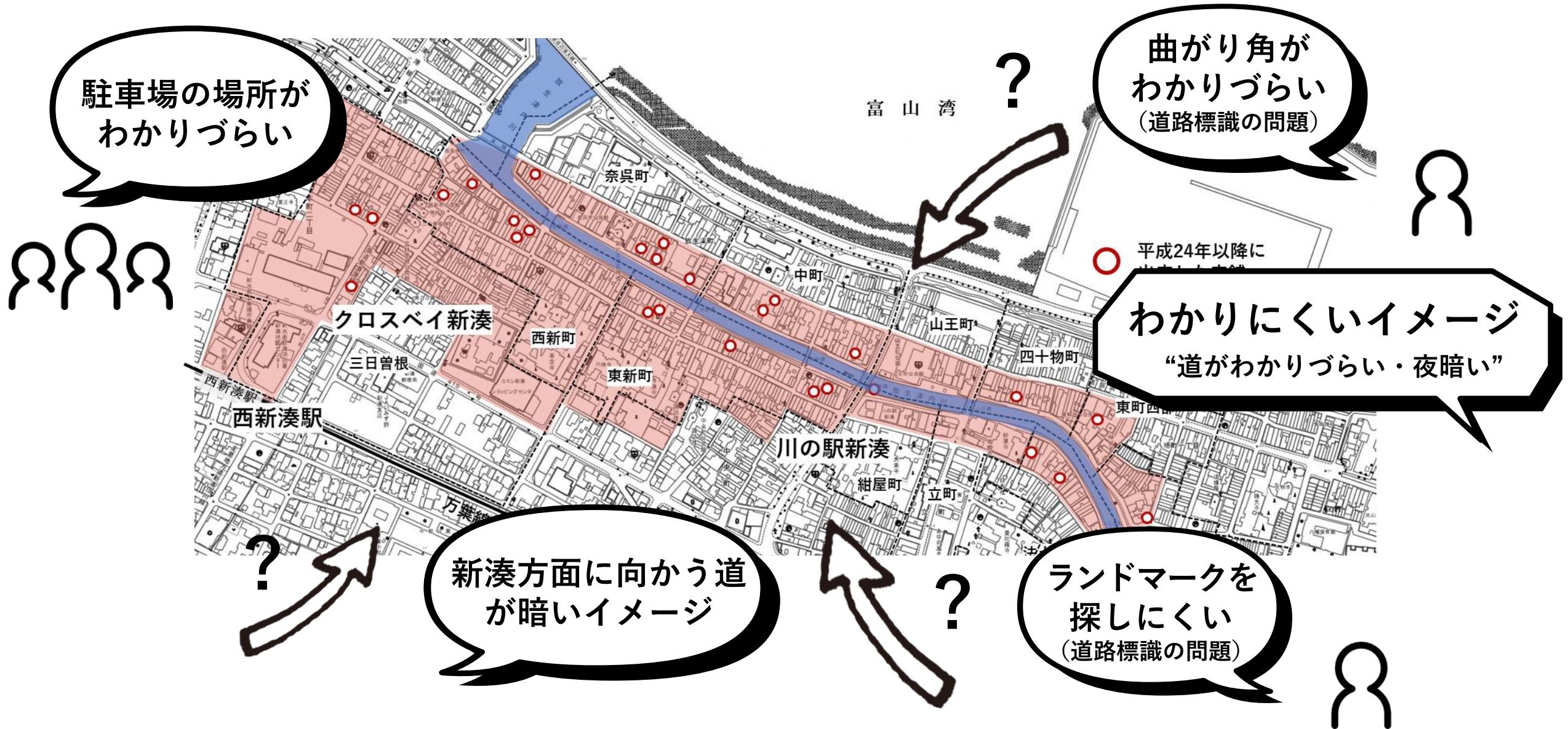
“地域限定ラジオ局 面白いかも”



4. 内川の存在を知る、物件と出会うまでのプロセス



5. 内川に足を運びやすく、行きやすいイメージになるには



6. まちや店はこうありたい、そして具体的にこうしたい！



まち

住まい・観光の他
“働く場”があるまち

“まずは地域の魅力づくりを”

地域の人通り、店舗の数を
増やして商売が成り立つまちへ

景観だけに頼らず
歩いて楽しいしかけ
づくりを

“店と店が遠いので、
間をつなぐ導線づくりを”

単なる消費目的の場所
にはしたくない

イベント的に
東橋商店街を開催
(定番イベントへ)

内川沿いの商店グループをつくり
わかりやすい「象徴」にする

“高さを増して裾野を広げる”

提案

思い

社会貢献系

- 民泊で空き家を無くしたい
- よそもの目線で魅力発信したい
- まちのコンシェルジュを担いたい
- 参加型で古民家の魅力を伝えたい
- 古い漁具をアートに活用したい

連携・協力
プロジェクト系

提案

- 高齢者のおでかけDAY (移動サポート)
- チケット・割引券のガチャガチャ設置
- 定番だけどスタンプラリー
- 新湊名物「かけちゅう」ブランド化

オリジナル
プロジェクト系

- まち全体を使った演劇
- 店の前の道でパラソル営業
- 撮影&年賀状づくりWS
- キッチンカーもっと使う

7. 内川沿いの灯り・公共設備への要望について

防犯灯が夜の雰囲気を壊している！

“白くて、無駄に明るすぎる”

“ネオンサインが似合う町”

黄色い街路灯
24時まで点灯を
(雰囲気が良いから)

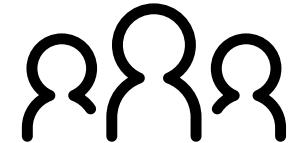
Good !



灯り



Bad !



“色や配置計画をしっかりと”

設備のトリセツを周知してほしい！

“せっかくの設備をまず周知すべき”

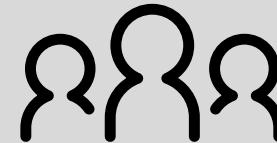
救命用の浮き輪はどこ？
“川に落ちたらどう助ける”

“無料休憩所の看板
ダサすぎる”

“道路のブロック・
手すりが壊れて危ない”

設備の劣化が目立つ
“誰にどう言えば良いのか”

イベント用電源
の場所と使い方
(存在すら知らないかも)

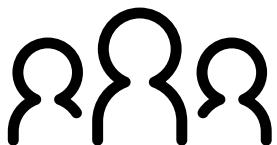


設備

普段からかわべ空間を利用したい！

“イベントなど特別な許可ではなく”

奈呉町駐車場で
屋台を出したい！



8. お店にとって大問題、駐車場が不足 & 公共交通が弱い

NG “空き家を壊すと町並みが壊れる”

駐車

“駐車場がないイメージは来訪者を少なくする”

駐車場に適した土地が見つからない

“ランチ営業に支障がある”

専用の駐車場が確保できない！
“内川地区全体に足りない”

観光駐車場が有効利用されていない！
“場所がわからない・土日は満車”

駐車場の誘導看板を
“別の駐車場の案内表示も”

土日でも近所の住民が駐車している

“奈呉町観光駐車場からクロスベイ新湊へなど”

タクシーが22時で終わり
“しかも夜は1台しかない”

公共

べいぐるんキャパが不足
“ニーズに対して台数が足りない？”

“レンタサイクル
観光船をもっと便利に”

“もっと遅くまで動く
公共交通がほしい”

9. 内川の魅力アップのために、こんな店を誘致したい！

夜

“夜市・屋台など
夜の特別感を楽しみたい”

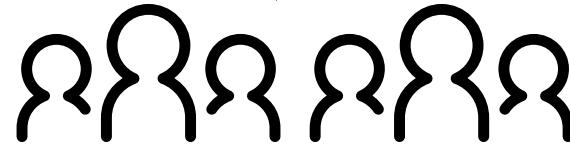
“最近夜オープンの店
バーなど増えて嬉しい”

夜 営業している店がほしい！
“住民として観光客として楽しめるよう”

第一イン新湊によって
夜の需要が増えてきた
(21時から食事する人たちも)

ハシゴできる町へ
22時以降行ける「メの店」がない

夜 予約なしで気軽に
入れる店がほしい



昼

宿から歩ける距離に
朝食できる店を

かわべにカフェが増えれば
面的な発信力がアップ

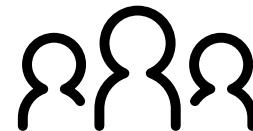
内川沿いにもっと店を！

“店と店が遠いので賑わいが足りない”

漁師町だから海鮮やお寿司
の店が川沿いにほしい

食べ歩き・テイクアウト
“買って帰る場所が少ない”

屋台スタイルで
出店できる場所をつくる
“店に行くキッカケづくり”



“朝市するには最適な町”

10. 他のお店の紹介や、他のお店とのおつきあいについて

紹介編

周辺のお店を
特におすすめしている

お互いに紹介し合って
地域全体の利益につなげたい

“どんな思いで
商売しているか
知りたい”

間違った情報を
伝える恐れがあると
紹介できない

“紹介できるのは
知っている店のみ”

他の店の事はお客さん
から聞くことが多い

提案編

LINEグループつくる

SHOPカードを置き合う

交流編

深夜営業の店に
ケータリングを提供

客として他の店をよく利用する

“近所の店同士、感覚や感性が近い人と”

他の店のお客さん
が流れてくる
ケースも少なくない

“長く商売をしている人
ともつながりたい”

“内川に来たら
2店舗以上寄ってほしい”

1 1. お店同士の集まり、情報交換、連携体制づくりについて

積極的

組織というより
気軽に話し合える
場がほしい。

地域のことを気軽に聞いたり
情報発信できる場が必要

知識やノウハウなどを
1つの場で共有したい

面的な集客や地域に馴染む
ために“チーム”が必要

関係人口を増やすため
横のつながりは重要

あり方

集まる目的が明確で共感できれば参加
“主催する人の本気度があれば”

ゆるやかな連帯が良い
“お店ツアー・共同イベント”

新店舗だけでなく既存コミュニ
ティや老舗店舗とのつながりも

中立的

地域の積極性を維持
するためには行政の
伴走サポートが必要

業種ごとに問題や考え方が違うかも
“飲食・販売・宿泊・美容系など”

お互いに時間があるとき
店を訪ねて話し合えば
良いのでは？

“組織が増えると
混乱する可能性もあり”

12. クロスベイ新湊 もっと頑張って！内川の観光拠点として

コンセプト

そもそも、何の施設か分からない！
“気軽に使えない・どう関われば良いか？”

色んな団体が入って
全体として何を目的とした
施設なのかわからない

自分たちが
施設のことを紹介
しづらいため

目立つ立地のわりに
施設の認知度が低い

“第一イン新湊の近くに
学生さんが溜まっている不思議な光景”

学生たちの
学習スペースとして
認知されている

観光客や住民が
利用しにくい雰囲気
になっている

学生さんの勉強と
キッズの遊び場としての
両立が難しい



内川の観光

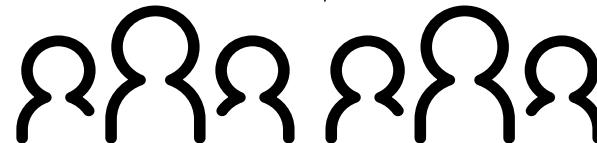
内川の観光拠点として機能してほしい！
“内川の玄関口として最適、導線づくりの強化を”

観光客の受け入れ
ムードが整ってない

イベントの周知を徹底
することで周辺店舗との
コラボを促進できるはず

4時間無料駐車場を
活かして内川の楽しみ方を
提案してほしい

“もっと借りやすい料金に”



13. 川の駅新湊 もっとこうなれば嬉しい！

地域を代表する
観光案内所としての
受入れに注力してほしい

置いてあるパンフに
偏りがあるので
地域情報の網羅をぜひ

気軽に入れる
雰囲気作りをぜひ

観光拠点か地域サロンかを明確に
“内川の顔して観光拠点にシフトして良いのでは”

観光客にとっての
地域の玄関として
存在しているは
大変ありがたい

置いてある物販が
果たして観光客向けに
相応しいかどうか？

もっと夜遅くまで
営業してほしい

川側でカレー中華の屋台
を出せたら面白い
“1つのアイデアとして”

クロスベイ新湊
との連携強化を

14. かわべの開放WEEK 参加してみようと思った!

参加者の感想

お客さんが楽しんで場の雰囲気も良かった

80%

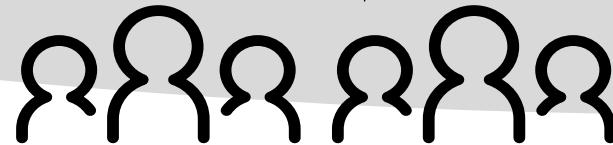
参加してみても良かった! 今後も協力したい!

“道路を気兼ねなく使えることは嬉しい!”

内川万灯とのじた踊りとの連携◎

ある程度の集客があり売上もそれなりにあった
“参加する価値あり”

夕方から夜にかけてのイベントとしては大満足



“内川がつながり一体感があった”

日によって出店者と出店場所が変わると来訪者にとっては分かりづらいかも

出店場所と期間

出店場所同士が遠くて、連続性はイマイチ

かわべに限らずクロスベイ新湊までを出店範囲にしてはどうか

開催期間が長いとにぎわいが分散するかも
“3日間くらいか?”

“川沿いに次の目的地が見えない”

出店数を増やすか途中途中に導線をつなげる何かの工夫が必要



行政の役割

- もっと簡単に許可申請できるような体制にしてほしい。
- 市役所と観光協会が集客をしてくれる点がとても良かった。
- 事務局や裏方だけではなく出店してみてもどうか？
- 警備員さんにも楽しんでもらう運営デザインをしたいと思った。
- 漁師さんに迷惑にならないよう対策

(船に乗らない、漁具にさわらない)

もっと盛り上げるための工夫

- 奈呉町駐車場にクロスベイ新湊の案内看板を置く
- あえて空き家の前で出店して所有者と連絡をとる作戦の1つとする
- 夏場夕涼みをしながら飲める場所をつくる
- キッチンポート貸出、水上タクシー運行、水辺の移動販売などもっと水辺活用を試みる
- 商店街や地域外からもっと出店してほしい
- 夜のムードを高めしてくれる出店が増えたら嬉しい

不満だったこと

- 有難いことに出店に忙しく他店の様子を見ることができなかった
- 屋外の出店準備は意外と大変なので店舗で通常営業したほうが良いと思ってしまった

15. ヒアリングまとめを読んだ感想・アドバイスなど

商店街の若手店主さん

町並みが崩れつつあり、カモンSCも閉店
どんどん町が寂しくなり日常生活が心配
“地震による建物被害、老舗の後継者問題”

交流

色んな店と交流したいが
新しい人が地域に入ってくるとき
市役所の橋渡しが大事かも
“キッカケづくりの役割にも期待”

祭り

法被着て曳山につながったら
誰でも感激して町が好きになるので
祭りを内川の接点に取り入れる
“外国人でも祭りの良さが分かる”

このヒアリング結果は
この町での出店・移住したい人
にとって貴重な情報だと思う
“外に発信できるよう資料化”

暮らしと商売の両立が大事
住民がいたから商店街ができた
ので移住者を増やすのが先では
“高齢になっても住める町に”

暮らし

1. 内川の未来まちづくりの理想像と課題

Iターンした人

水辺がある希少な風景で、暮らしも商売もできるまち

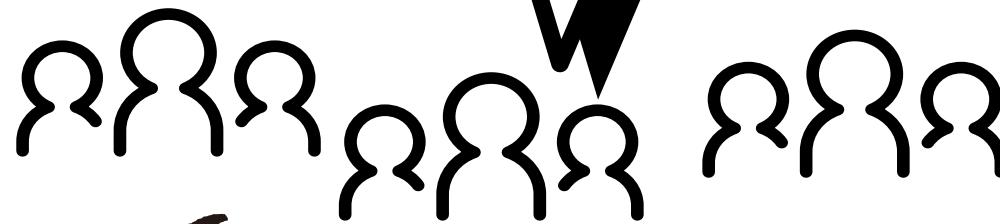
Uターンした人

大人になって初めて風景や文化の魅力に気づく

川辺の風景と漁師町風情を守り、暮らしと商売の両方が成り立つまちへ

“住まい、地域向け商売、観光業のバランス形成”

具体的な課題



1

移住者・地元の若者が活躍できる応援体制

2

祭り・漁師町など文化的価値を再評価する

3

美しい町並み保全と密度ある賑わいづくり

4

暮らしと商売が両立する環境基盤づくり

5

お店同士の交流とゆるやかな連携体制づくり

1-1. 移住者・地元の若者が活躍できる応援体制

内川で商売が成り立つまで
事業継続を応援する
“長期的な社会還元を見据えた投資”

かわベイイベントの企画・開催
を全面的にバックアップ
“店舗連携型で開催するイベントの支援”

暮らし・商売をしている人
の思いを共有 & 発信する
“移住定住と観光向けコンテンツに”

【地域ニーズにマッチした商売】

- スタートアップ
- 短期の資金繰り支援
- 事業承継マッチング
- 働き手バンク

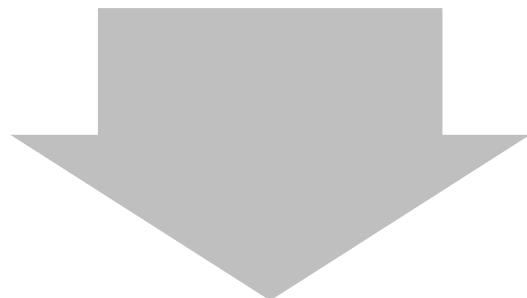
【住民も観光客も楽しめる内容】

- 経費の補助
- PRや集客のサポート
- 道路利用許可
- 公共施設の開放

【人の魅力を
冊子やWEBで発信】

- 同郷・同世代の共感
- チャレンジへの応援
- 訪れるキッカケづくり
- 暮らしや商売の実態を知る

内川の人气がブレイクするまで、まちに貢献する事業への投資が必要
(社会還元を前提とした)



具体的な
課題

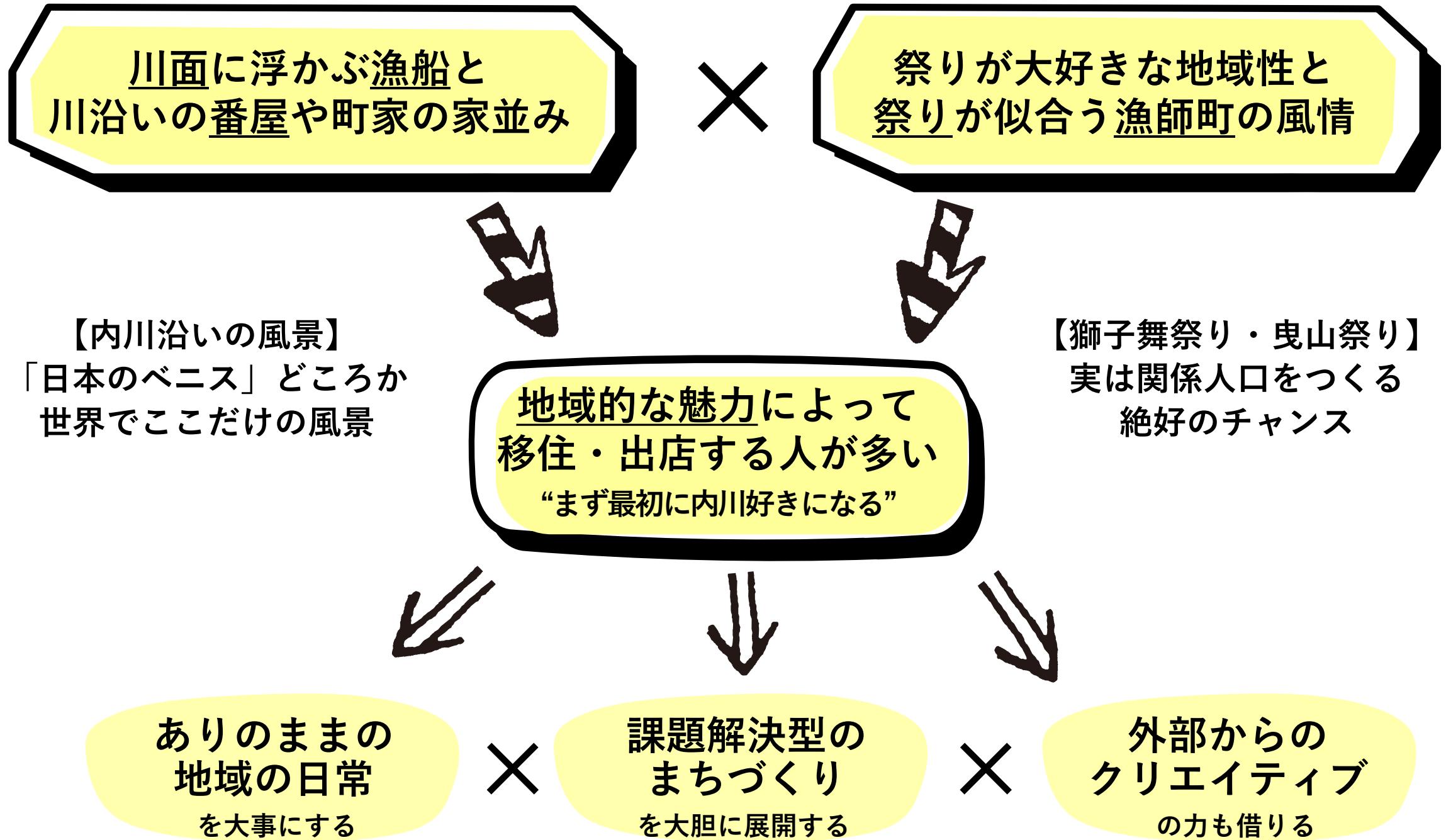
観光まちづくり・内川の暮らしを支える

小さな商売を応援するファンドを創設する

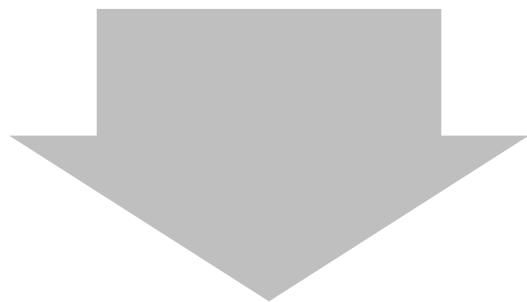
新旧問わず、町の商店は観光まちづくりだけではなく、生活者の暮らしを支える大事な「インフラ」でもある。内川での開業や軌道に乗るまでの事業継続を支えるため、資金的な支援をはじめとする様々なサポート体制を官民が一緒になって創設する必要がある。



1-2. 祭り・漁師町など文化的価値を再評価する



地域の文化・風景の価値を地域で共有、しっかりとプロデュース
(魅力の発信力アップのため)

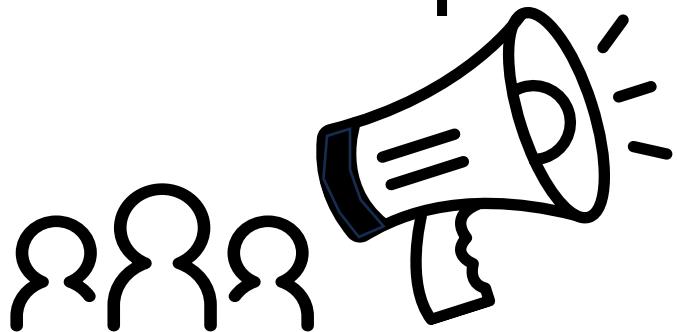


具体的な
課題

小さな活動の集積を続けつつも、

同時に大々的な地域プロモーションを展開

この10年で以前より注目される町となり、移住や開業も増えてきたが、住民が減り、町並みが壊れ、老舗の店が無くなるスピードに勝てないため、このタイミングで大きなプロモーションの力が必要である。



1-3. 美しい町並み保全と密度ある賑わいづくり

美しい町並み保全のため
地域スケールで検討を
“まちづくり観点で誘導”

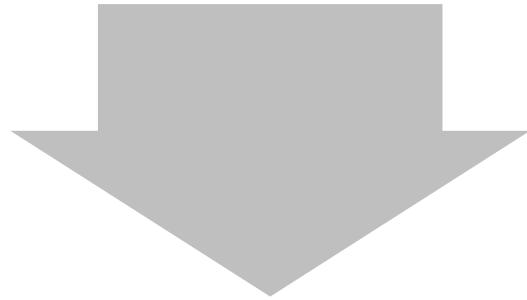
- 美しい町並みと賑わいづくり地区
- 内川沿いに誘導を強化する沿線
- とくに案内・誘導を強化する場所
- 賑わいづくり地区

内川周辺から
「内川沿い」への誘導を
“誘導看板・サイン計画”

点在する店を「線」へ
内川沿いを賑わい特区に
“発信力ある店舗の誘致”

地域への入口から
観光駐車場への案内を
“駐車場相互の案内”

新湊全体を元気にするため、徹底的に「内川沿い」の求心力を高める
(地域フラッグシップづくり)

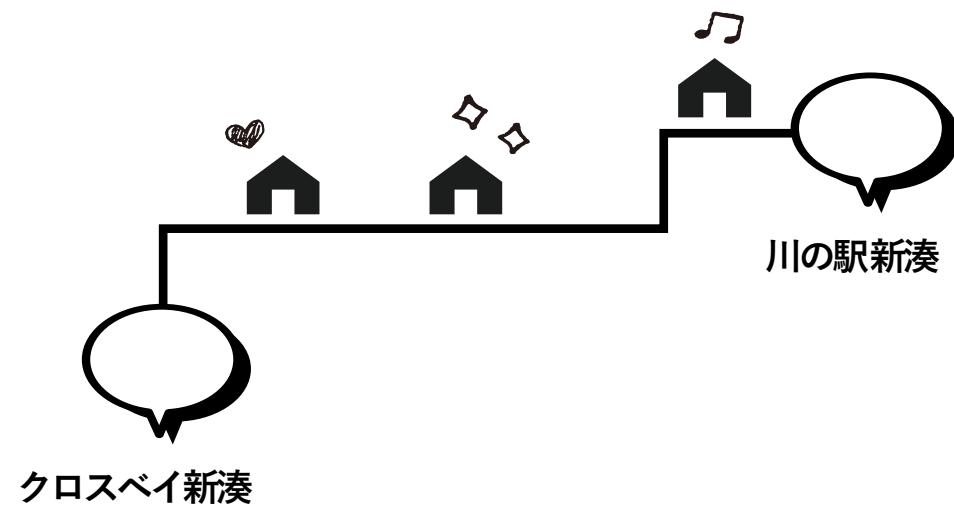


具体的な
課題

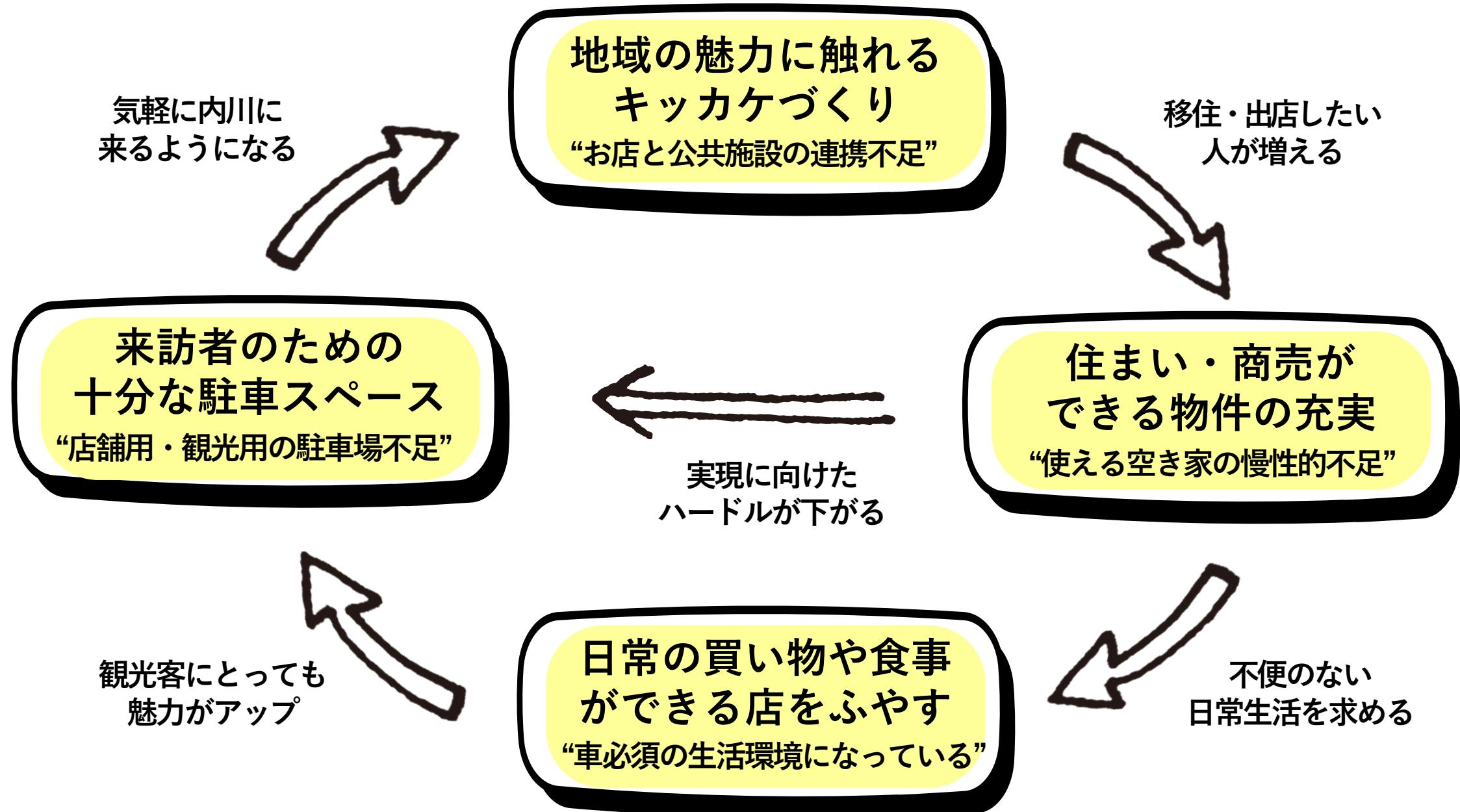
クロスベイ新湊・川の駅新湊と内川の店舗

との連携による戦略的なまちづくりの展開

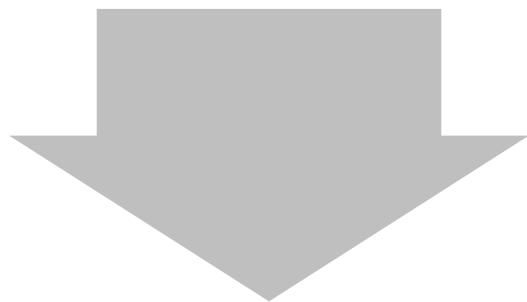
公共施設の観光ポータル機能や地域案内力をアップして、店舗との連携のもと、両方の施設をつなぐ内川沿いの動線づくりを戦略的に行うべきである。



1-4. 暮らしと商売が両立する環境基盤づくり



良い循環を生み出すための戦略的なインフラづくりが必要
(ハード・ソフト両方)

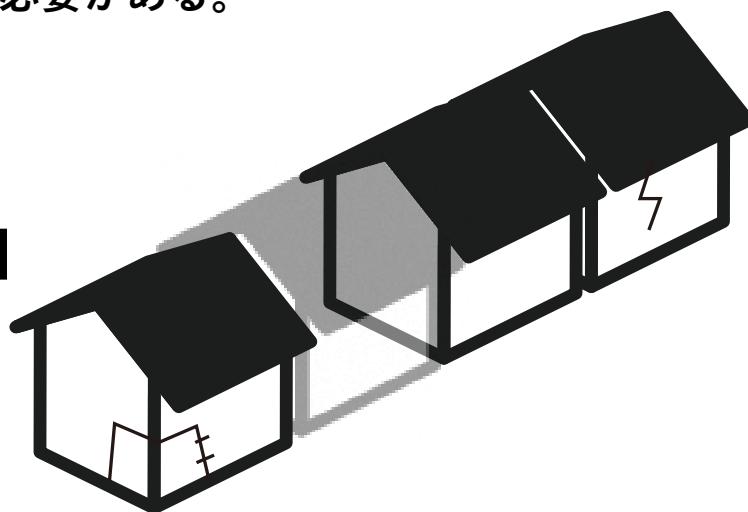


具体的な
課題

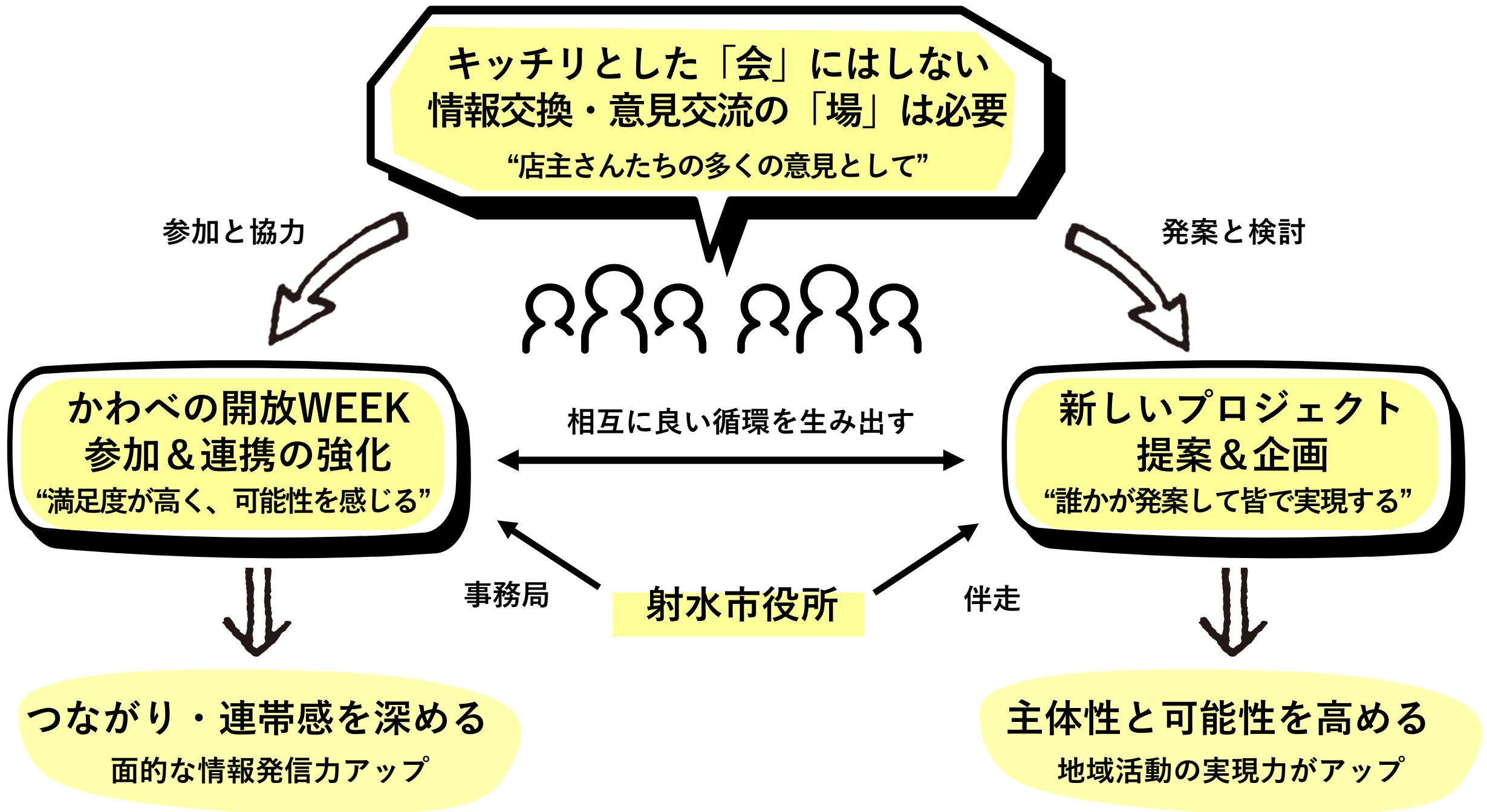
活用を前提とした空き家放置の抑制

町並みに貢献する建物改修への誘導

内川沿いや周辺地域の古い町並みが無くなりつつあり、本来あったまちの魅力が年々失われ、漁師町風情が特徴の内川の魅力を維持できるギリギリの状況に直面している事態を解決する必要がある。

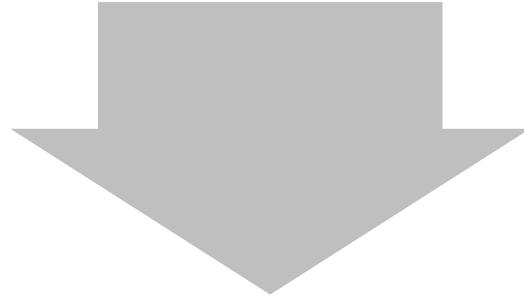


1-5. お店同士の交流とゆるやかな連携体制づくり



事業者のコミュニティが魅力となって移住や出店を呼び込む

(コミュニティの見える化が大事)



具体的な
課題

内川のまちづくりコミュニティやイベント情報

を地域内外で共有できるWEBの場をつくる

地域内で何が行われているか、どんなお店が新しく出来たのかなど、地域内でもなかなか情報共有は難しく、また地域外への発信についてはある程度のまとまりある見せ方が必要である。そのため、新旧問わず、地域で商売をしている人たちの活動やコミュニティが見えるWEB上のポータルサイトが望まれる。

